く対策のポイント>

家畜伝染病予防法に基づき、CSFワクチンの接種及び消毒の徹底等によりCSFの発生予防及びまん延防止を図ります。

<政策目標>

安全な畜産物の安定的な供給に資する主要な家畜の伝染性疾病の発生予防及びまん延防止

く事業の内容>

く事業イメージン

家畜伝染病予防費負担金

家畜伝染病予防法の規定により、都道府県が行う

- ① 検査等に必要な資材費、薬品費
- ② CSFワクチンの購入費、接種に要する資材費
- ③ 消毒ポイントの運営など消毒に要した経費
- ④ 家畜の伝染性疾病のまん延防止のため行う家畜等の焼埋却に要した経費
- ⑤ 移動制限等による農場の売上げの減少額等に相当する額

等の全部又は一部について国が負担します。

<事業の流れ>

玉

負担 (負担率:① 10/10、1/2、②~⑤1/2(法律補助)) 都道府県 交付 家畜伝染病予防費負担金 (対象:都道府県)

モニタリング検査、 CSFワクチン接種、 農場の立入検査等に 要する経費

発生予防の取組

発生状況確認検査、 家畜等の移動・搬出制限、 患畜・疑似患畜の焼埋却、 消毒ポイントの設置等に 要する経費

まん延防止の取組